

# 研究実施のお知らせ

2022年2月11日 ver.1.0

## 研究課題名

高齢非小細胞肺癌（NSCLC）患者に対する術後補助化学療法（Adj）の安全性と有効性に関する後方視的研究

## 研究の対象となる方

2005年4月から2017年12月の間に島根大学医学部附属病院で非小細胞肺癌と診断され、根治的外科切除術を受けられた方

## 研究の目的・意義

非小細胞肺癌で根治切除を受けた術後病期Ⅰ期からⅢA期の患者さんの場合、ガイドラインで術後補助化学療法を実施するように推奨されています。それを実施することで再発率の低下が証明されているからです。しかし、過去の術後補助化学療法の有効性を調べた試験には75歳以上の高齢者は含まれておらず、高齢の非小細胞肺癌患者さんにおいて、術後補助化学療法が非高齢者と同じような安全性や有効性をもって実施できるかどうかは明らかではありません。私たちは、高齢の患者さんでも術後補助化学療法を安全に行えるかどうか、さらに有効性があるかどうかを明らかにしていくために研究を立案しました。

## 研究の方法

研究対象者の方の年齢、性別、手術実施日、術後病期、組織型、術後補助化学療法の実施の有無、術後補助化学療法が実施されていた場合はレジメン内容と治療完遂の有無、有害事象の有無、予後、最終生存確認日、遺伝子変異の有無、術前及び術後のPerformance status（PS）、合併症の状態などをカルテ情報を用いて調べます。

この研究に関する個人情報や匿名化され、この研究のデータおよび関連する資料は、島根大学医学部内科学講座 呼吸器・化学療法内科の研究責任者が保管します。

## 研究の期間

2022年4月11日～2024年3月

## 研究の公表

この研究から得られた結果は、医学関係の学会や医学雑誌などで公表します。その

際にあなたのお名前など個人を特定できる情報を使用することはありません。

## 研究組織

この研究は次の機関が行います。

研究責任者（研究で利用する情報の管理責任者）：

島根大学医学部内科学講座 呼吸器・臨床腫瘍学 濱口 愛

## 情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2022年12月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

## 相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部内科学講座 呼吸器・臨床腫瘍学 濱口 愛

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2581 FAX 0853-20-2581